

# 銀杏坂

～輝く薩摩中央～

令和6年2月20日(火) 南日本新聞

本校で行われた「営農の門出を励ます会」が、南日本新聞に掲載されましたので紹介します。

薩摩中央高3人  
営農目指し決意

さつま町虎居の薩摩中央高校は15日、「営農の門出を励ます会」を開いた。4月から農業関連企業や県立農業大学校に進む生物生産科3年の3人がそれぞれ決意表明し、在校生や行政関係者が激励した。

3人は、食料日製産業「バイテックファーム薩摩川内」に就職する海野美桜さん、県立農業大学校畜産学部に進学する大迫麻鈴さんと寺地敦真さん。写真。担い手不足や資材価格の高騰など苦境が続く農業分野で

鹿児島県立薩摩中央高等学校  
営農の門出を励ます会



の活躍を誓い、地元産の茶で乾杯した。

大迫さんは「家畜人工授精師など資格の取得を目指し、卒業後は地元のさつま町で、畜産業の両親を手伝いたい」と意気込んだ。

(山田天真)